

計画的に学習に取り組もう！

新しい学校生活が始まり、もうすぐひと月。来月には早速中間テストがあります。今年は定期テスト以外にも受験勉強の準備など、計画的に学習を進めていく必要があります。

今回は学校で行う2学期までの主なテストの見通しとその内容についてまとめておきます。計画的に学習に取り組みましょう。

本年度のテスト日程(2学期までの予定です)

5月	中間テスト	5/11(月) ※30分テスト5教科
	学習確認プログラム	
	1st Stage 確認テスト	5/14(火)
6月	第1回校内復習テスト	6月上旬(決まり次第連絡します)
	期末テスト	6/22(月)~6/24(水)
8月	第2回校内復習テスト	(例年は始業式の日に実施)
9月	中間テスト	10/8(木)・9(金)
10月	学習確認プログラム	
	2nd Stage 確認テスト	10/5(月)~9(金)のうち1日
11月	第3回校内復習テスト	11月上旬(決まり次第連絡します)
	期末テスト	11/18(水)~20(金)



校内復習テストについて

本校では、中学校3年間の学習内容の復習を行い、自分の学習成果を把握するために年3回の復習テストを実施しています。

この復習テストは本校の先生が問題を作成し、3年間の5教科の学習内容を3回に分けて試験範囲とします。このテストは、学校の通知表の評価材料とはしません。また、高等学校に送る「報告書」にも関係しませんが、3年間の学習内容の「理解できている部分」と「そうでない部分」を把握する機会として実施します。

<校内復習テストの実施方法>

実施教科:国・社・数・理・英の5教科(各教科40点満点)

各テスト20分間

英語は5分間のリスニングテストを実施(英語のみ合計25分)

AテストとBテストに分かれ、2日間に分けて実施

Aテスト:国・社・理(合計60分間) Bテスト:数・英(合計45分間)

学習確認プログラムについて

校内復習テストは長岡第三中学校校のみでの実施ですが、この「学習確認プログラム」は京都市・乙訓通学圏共通で実施し、共通の採点基準で行います。業者が問題作成と採点を行います。有償ですが、長岡京市から補助があります。

この学習確認プログラムも通知表の評価材料にはしませんが、京都市と乙訓通学圏で共通の問題を受けるものです。このテストに向けて、終わりの学活の時間を用いて「復習シート」に取り組んでいます。

<学習確認プログラムの実施方法>

実施教科:国・社・数・理・英の5教科(各教科45分)

各テスト100点満点、合計500点満点

5教科のテストを1日で実施

「校内復習テスト」「学習確認プログラム」とともに、学力向上(得点力の向上)をねらいとするものです。テストを意義あるものにするために、

- ① 各テスト前に試験内容の復習を行い、理解の不十分な部分を補う。
- ② 試験結果をもとに自分の学力を分析する。
- ③ ②の分析をもとに、不十分なところを再度学習する

この3点を意識して、しっかり学習に取り組みましょう。

高等学校から配布資料が次々に届いています。

タイトル通りなのですが、高校から多くの配布資料が届いています。多い時は1日に3種類ほど届いていますが、目を通してありますか?そして保護者に渡していますか?進路選択に当たって、「合格できる学力」はとても大きな要素ですが、「学校の雰囲気が自分に合っているかどうか」もとても大切です。3年間通うことをイメージするためにも、いろんな学校の説明会や体験会にどんどん申し込み、参加しましょう(自分の都合ともよく確認して申し込むこと)。